

皆様の保原中央自治振興会へのご理解と行事への積極的なご参加を衷心よりお願い申し上げます。

新緑が爽やかな風を感じさせ、大地に潤いを満たす梅雨の季節を迎えて、未だコロナ禍で右往左往の毎日です。ここに来て漸くコロナ収束の「切り札」となるワクチン接種も徐々に進み、一刻も早い全員の安全安心な接種を心から願うものであります。

令和3年度も既にスタートを切り、より一層の地域貢献を目指し守るべきを守り出来る事から肅々と活動を開始したところです。

保原町の発展なくして伊達市の発展はなし。この思いで地域住民が今迄以上に生き生きと暮せる環境づくり、そして活気ある地域づくりに向け、本年度も各役員同士は、常に連携を密にし、夫々が「他人事」ではなく「自分事」として捉える事により、全ての活路が必ず見えてくるものと信じます。



スタートにあたって
理事長 佐藤 貞夫

NPO法人
保原中央

自治振興会だより

総会開催

5月21日（金）須田市長の挨拶後、協議に入りました。事業・決算報告、計画・予算案、役員選任が承認され、今年度の事業を開始しました。



第12号

3.7.21発行

発行責任者
理事長 佐藤貞夫

令和3年度 事業計画

11月 21日	6日	30日	21日	16日	14日	7日	7日	3日	10月 2日	25日	18日	16日	16日	9日	5日	4日	2日	9月 21日	8月 21日	7月 24日	
(日)	(日)	(木)	(木)	(木)	(木)	(木)	(木)	(日)	(土)	(土)	(土)	(木)	(木)	(木)	(日)	(土)	(木)	(土)	(土)	(火)	
(舊麦打ち)																					

地域探訪(相馬地区)
地元探訪(水原地区)
おもちゃクリニック
うたごえ喫茶⑤
入門太極拳
靈山縦走トレッキング
地域探訪(相馬地区)
ラフターヨガ
うたごえ喫茶⑥
大人の料理教室

予算

〈収入総額〉	9,920千円
・交付金・会費・繰越金等	
〈支出総額〉	9,920千円
・報酬等	5,605千円
・旅費交通費	170千円
・会議費	86千円
・消耗品費	1,204千円
・食糧費	562千円
・印刷製本費	408千円
・車両費	12千円
・通信費	326千円
・手数料	54千円
・保険料	80千円
・委託料	290千円
・使用料	1,123千円

※その他多くの事業があります。
毎月発行の市政だよりと共に
「ちらし」をご覧下さい。

12月 5日	23日 (火)	実技救命講習会 (野沢菜漬け)
(日)	(日)	大人の料理教室
(日)	18日 (土)	おもちゃクリニック 門松作り教室
19日 (日)	(日)	おもちゃクリニック 介護教室
1月 13日 (木)	うたごえ喫茶⑦ (日)	うたごえ喫茶⑦ 介護教室
2月 5日 (土)	笑いヨガ (木)	笑いヨガ (木)
16日 (日)	うたごえ喫茶⑧ (木)	うたごえ喫茶⑧ スキー教室
1月 13日 (木)	大人の料理教室 (木)	大人の料理教室 (木)
19日 (土)	おもちゃクリニック (日)	おもちゃクリニック おもちゃクリニック

理事長	佐藤 貞夫
副理事長	高野 順子
副理事長	浦山 昌彦
副理事長	齋藤 徹雄
副理事長	浅野 嘉尚
理事	佐藤 信雄
理事	佐瀬 之人
理事	大石 洋介
理事	小川 新
理事	菅野 秀樹
理事	大河内邦夫
監事	大橋 利三
監事	熊田 彌六
事務局長	佐瀬 之人
事務局員	片平 和子

● 本年度役員組織(敬称略) ●

各部のスローガン

健康と個性が創る活力と
希望あふれる ほばら

総務企画部
地域の魅力が輝くまちづくり

健康福祉部
こころ寄り添う
健やかなまちづくり

地域づくり部
ともに紡ぐ協働のまちづくり

環境防災部
自然と調和し快適で
住みよいまちづくり

社会教育部
豊かな心を育むまちづくり

役員会	理事長 佐藤 貞夫	副理事長 高野 順子	副理事長 浦山 昌彦	副理事長 齋藤 徹雄	副理事長 浅野 嘉尚
総務企画部会	部会長 大石洋介	健康福祉部会	部会長 浦山昌彦	地域づくり部会	部会長 小川 新
商工会青年部	水口泉太郎	民生児童員	山田 健一	交通安全協会	熊田 彌六
青少年育成	齋藤 徹雄	公募	菊田 保	防犯協会	大橋 悅夫
公募	浅野 嘉尚	寿会	仲山 克子	町内会	大橋 利三
公募	森川 尋子	寿会	桃井 次夫	婦人会	高野 順子
公募	齋藤 一司	婦人会	高野 和子	商工会女性部	滝澤 茂子
中PTA	平野 美貴	小PTA	斎藤 信昭	公募	馬場 裕隆
公募	真岡 進	公募	斎藤 保徳	商工会青年部	引地 聰

(敬称略)



百円商店街
6月12日(土)

第11回ほばら百円商店街に出店しました。射的・ミニオン宝箱くじ、鬼滅の刃くじ等のコーナーを設置。多くの子どもたちや保護者が参加し楽しんでもらいました。



みんなの健康・介護教室
6月6日(日)
保原包括支援センターの森美紀所長を講師に開催しました。市作成VTRによる「認知症初期の症状」は大変参考になるとの好評を得ました。



おもちゃクリーリング
6月19日(土)
8組の方が診療を申込みました。修理後、動作する喜びは格別です。偶数月に開催を計画しています。



早池峰山＆秋田駒ヶ岳トレッキングと 乳頭温泉の旅

7月9日、10時から早池峰山登山を開始。高山植物のお花を見ながら5合目前まで登りました。念願の乳頭温泉鶴の湯に17時半に到着。乳白色の温泉につかり疲れを取り、イワナと山菜尽くしの夕食を戴きました。

翌10日は、秋田駒ヶ岳に登り、途中のお花畠やシラネアオイの群落を堪能し、2日間を楽しんできました。



うたごえ喫茶

懐かしい曲をアコーディオン伴奏にのせみんなで楽しく歌う教室が、全8回の計画で始まりました。

講師は、アコーディオン奏者の千本松四郎様です。いつも楽しい話題を提供され、参加者30名は心なごむひと時です。

5月13日（木）1回目
6月16日（水）2回目



町内会だより 泉町町内会

泉町町内会長 菅野 幸男

「共同の精神」のもと会員の方々と協力して、安全安心な暮らしができるような地域づくりを目指したいと思っています。

当地域は昔から「小幡」と呼ばれていました。昭和30年代に耕地整理が行われ、昭和42年には300世帯に近づき、泉町・西町・柏町に再編成されました。

町内会長は私で7代目となります。平成5年当時の世帯数は160世帯、その後多くの住宅が建ち、現在では286世帯となっています。

年間の主な行事は、納涼花火、芋煮会、新年会、その他月1回の清掃活動、古川の土手の草刈りを行っています。また敬老の日には該当者への記念品贈呈、新生児誕生の会員には祝い金を贈呈しています。

会員の平均年齢40.9歳、高齢化率16.8%と若い世代の人たちが多く住んでいます。

しかし、市営住宅や民間アパート増により入退去が著しく、世帯数の把握に苦労しています。

昨年度はコロナの影響で各種行事を中止せざるを得なかつたことから、「新春のお神酒と千支入りタオル」を全世帯に配布したことが印象に残っています。

当町内会は他地区からの転入者が多いため、「会員相互の親睦を図るためにも多くの会員に参加してもらえるよう工夫すると共に、



団体紹介

保原寿会下地区第6寿会

会長 桃井 次夫

わが寿会は31年を迎えました。歴代会長に、加藤重雄、加藤七郎、佐藤武、伊藤光栄、そして私で5代目です。

会員相互の親睦を図ること、集会を通して会話を楽しみ脳トレに努めることを目的に結成されました。

現在会員は46名です。年々高齢化が進み、退会者が増えてきました。会の活動として、ストレス解消・健康増進・親睦を図るため、お茶会(月1回)、さくらクラブグランドゴルフ(月3回)、どじょう貝(カラオケの会)、社会奉仕活動として桃陵中学校周辺の道路清掃(9月)、が挙げられます。

祭作品展に寿会全員が作品を出展していること、町寿会連合会会长杯Gゴルフ大会に本会から多くの会員が参加していることです。その他、湯治の会や芋煮会もありますが、新型コロナ感染症のため昨年度は中止になりました。今までの忘れられない思い出は、会の旅行で会津に行った時、大内宿で一人迷子になり皆で探したこ

と、湯治会で女川温泉一泊旅行と松島・塩釜に行つたことです。

今後本会のさらなる充実の為に、保原連合寿会行事と第6寿会行事に対し多くの会員が参加すること、高齢化が進み会の若返りのため若い人に入会の勧誘をしていきたいと思います。



保原の方言 その11

島田 久也

「ばつぱやん、来週の火曜日、1回目のコロナワクチン接種があんだぞい。会場は町体育館。俺がせでぐがらしんペね。」

「そだげんちよ、いでのんだべ。おらほだごどやんだ。やんねがなあ。」

「やんねど孫っ子に病氣うづすがもしんにそい。それにマスクをいやがんねでつけてくなんしょ。」

「少しあえ食つた、卵でしあげだコロナパンが甘くてんまいがつたなあ。んめえものは幸せを呼ぶぞい。」

「皆でしこたま幸せをもらうべない。」

→ 標準語

「ばあちゃん、来週の火曜日、1回目のコロナワクチン接種があるよ。会場は町体育館。俺が連れて行くので心配ないよ。」

「そうはいうものの痛いの?。私それはいやだ。止めようかなあ。」

「やらないと孫に病気をうつすかもしないよ。それにはマスクをいやがらないでつけてね。」

「少し前食べた、卵でしあげたコロナパンが甘くて美味しいなあ。美味しいものは幸せを呼ぶよ。皆で沢山の幸せをもらおうね。」

※参考資料「方言集」故阿部包昭編集

お知らせ

NPO 設立記念事業

今般、本会がNPOになつたことを記念し、市役所と共同で事業を起こすことで話し合いました。事業内容については、今後協議を深めて行きます。



広報委員会より

当委員会は、「より良い広報づくり」のため研修を深めていきます。
島田久也、川崎理恵子、小川新、斎藤一司、斎藤信昭、斎藤徹雄の6名です。よろしくお願ひします。

あとがき

多止祭催(多種彩々)、顔面怪覆(全面回復)、一席二長(一石二鳥)、収束渴望(就職活動)、医師奮診(獅子奮迅)等々、某保険会社が募集した創作四文字熟語です。

一日も早いコロナ感染の収束と東京オリンピックの成功を祈ります。